

みと 美都



地域の方々によるあいさつ運動

御津南部小学校
校長室だより
令和5年9月4日
No.18

困っている人には



1日の始業式で、生活担当の白柳先生から、2学期の生活について、「人に好かれる人になろう」「困っていることがあったらまわりに相談しよう」というお話がありました。「人に好かれる」ためには、4つの言葉を使うとよいというアドバイスでした。4つの言葉とは、「おはよう・さようなら」「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」の4つでした。ぜひ、4つの言葉を、たくさん使って、まわりから好かれる人になってほしいと思います。そして、それに加えて、やさしい言葉も使ってほしいと思います。そのことについて、少しお話をします。

困っている人を見た時には、校長先生は、今まで「だいじょうぶ?」という言葉をかけていました。でも、最近読んだ本に、こんなことが書いてありました。

困っている人には、「だいじょうぶ?」ではなく、「OOOOOOOOO」

「だいじょうぶ?」とは、言っではいけないそうです。では、なんと云えばよいのでしょうか?

正解は、**困っている人には、「だいじょうぶ」ではなく、「だいじょうぶですよ」**

だそうです。「だいじょうぶ?」と聞くと、よけいにあせらせてしまい、そんなとき、「だいじょうぶですよ」って言うと、相手が安心するというのです。次からは、「だいじょうぶだよ」「だいじょうぶですよ」「きっとだいじょうぶ」と、安心するように声をかけてみようと思います。

さて、もう一つ、「困っていることがあったらまわりに相談しよう」というお話もありました。苦しくてたまらない、どうしていいかわからないときは、一人で抱え込まず、家族や先生、まわりの友だちなど、信頼できる人に、気持ちを話してください。まわりの人に話しづらいときは、相談窓口もあなたに寄りそってくれます。SNS や電話による相談窓口も複数あります。みなさんのつらい思いを受け止め、味方になってくれる信頼できる大人は必ずいるはずです。愛知県では、下のよう、こころの相談体制を整えています。いくつか紹介します。

相談窓口名	相談時間	利用方法
チャイルドライン 0120-99-7777	電話:毎日 16:00~21:00 チャット:木・金・第3土曜日 16:00~21:00 (12/29~1/3日は休み)	電話 通話無料 チャット相談
24時間子供 SOS ダイヤル 0120-0-78310	24 時間	電話 通話無料
子どもの人権110番 0120-007-110	平日:8:30~17:15	電話 通話無料

学校生活 あれこれ



牛乳がビンから紙パックに

2学期から、給食の牛乳が、牛乳ビンから紙パックの容器に切りかわります。これは、牛乳ビンでの工場生産が難しい状況になったことが理由で、全国的にも、多くの学校が、紙パックの容器に切りかわっています。

豊川市で採用する紙パックの容器は、ストローがいらない容器ということですが、紙パックに直接口をつけて飲むことは、あまり経験がなく難しいと思います。学校給食課がストローを用意してくれましたので、必要であれば、ストローを利用して飲みます。また、片づけの仕方や飲み残しの処理等、様々な問題が出てくるのが予想されますので、学校内や教育委員会とも相談して、対応していきます。

自分が調べたところでは、豊川市でミルク給食が始まったのは、1963（昭和38）年のことです。



体育館のトイレが新しくなります

以前、校長室だよりでお伝えさせていただきましたが、現在、体育館トイレの改修工事が進められています。体育館の利用の際には、仮設トイレをご使用いただく等、ご不便をおかけしております。

今回、新しくなる体育館トイレの概要がみえてきましたので紹介いたします。教育委員会庶務課の説明では、障害者等に配慮したバリアフリー対応の多目的トイレを設置し、また、全てを和式から洋式トイレにし、天井から床まですき間のない完全個室で、全ての便器に擬音装置を設置するとのこと。男子の小便器は無くなります。

そして、一番の大きな変更点は、トイレの入り口が、従来のように男女別ではなく、1か所になることです。ですので、一旦、トイレの中に入ってから、多目的トイレ、男女別トイレ、男女共用トイレに分かれることになります。不安や混乱なく利用できるよう、工夫や配慮が必要だと考えます。10月下旬の完成予定です。

PTA資源回収にご協力ありがとうございました

7月11日（月）～14日（金）にPTA資源回収を行いました。ご家庭で集めてくださったアルミ缶や牛乳パック、新聞・雑誌、段ボールを、個別懇談会の折に、保護者の方がコンテナへ運んでくださいました。ご家庭に長い間ためて置いてくれた方もいたようです。車いっぱいの段ボールを運び入れてくださったり、暑い中、時間を割いてくださったり、本当に感謝です。収入につきましては、子どもたちの教育活動に活用させていただきます。ありがとうございました。

